

SAISHUNKAN
LADY'S
RESIDENSE

くまもとアートポリスの民間プロジェクト第一号。
この女子寮は、
新入社員が会社での最初の一年間を
過ごすための建物である。
80人で生活することの一体感が重視された結果、
寮というよりは、
むしろ大きな家として計画が進められた。
個室以外の部分は、
基本的には一室の大空間であり、
採光や通風を十分取り入れることで、
明るく開放的な住空間が目指されている。

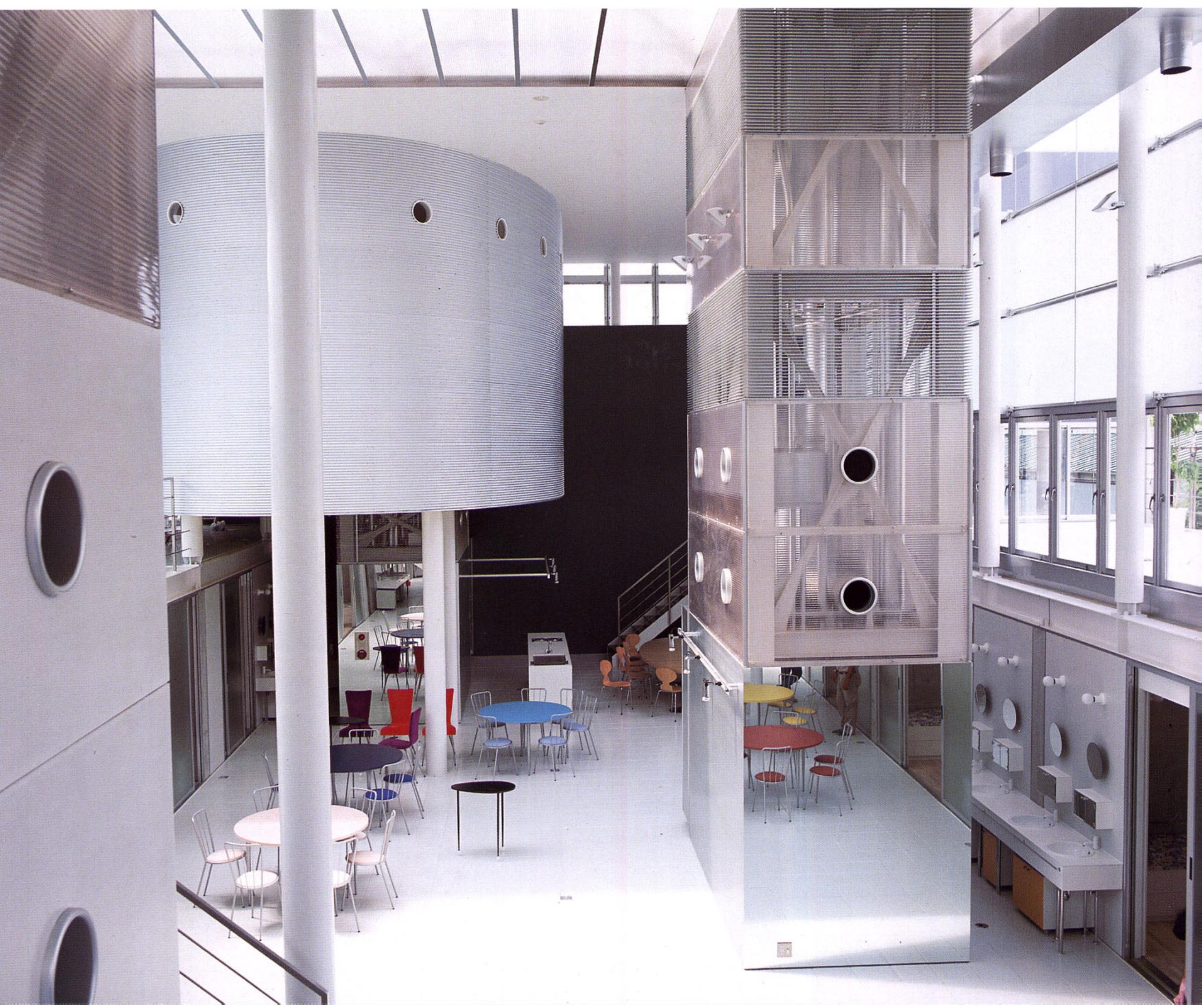
Kumamoto Artpolis

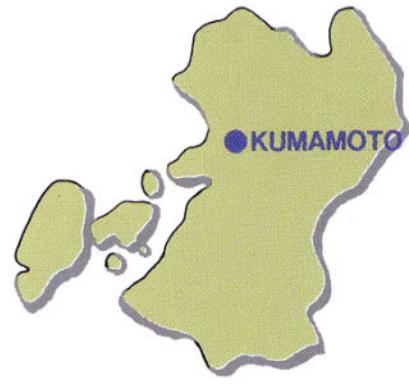
K·A·P

くまもとアートポリス

熊本県

くまもとアートポリス事務局
熊本県土木部建築課 〒862 熊本市水前寺6-18-1
☎096-383-1111 (6220-6221)



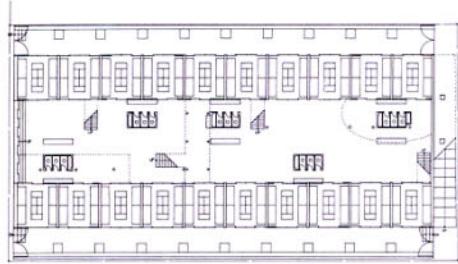


●建築概要

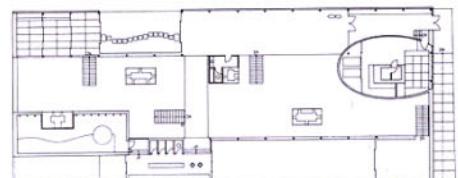
地盤面から40cm掘りさげた高さに80人を収容する45.0m×4.5mのRC造の寝室棟2棟を、敷地の長平方向に配置し、挟まれた巾9mのゾーンがリビングスペースに、その外側がプライベートテラスにあてられた。浴室、ゲストルーム、管理人室、テラスなどは2階に設けられた大空間の中に配置されている。大空間を構造的に支持する5本の塔には、1階部分ではトイレが、上の部分では大空間のための空調・換気、給排水等の設備が納められている。

●建築データ

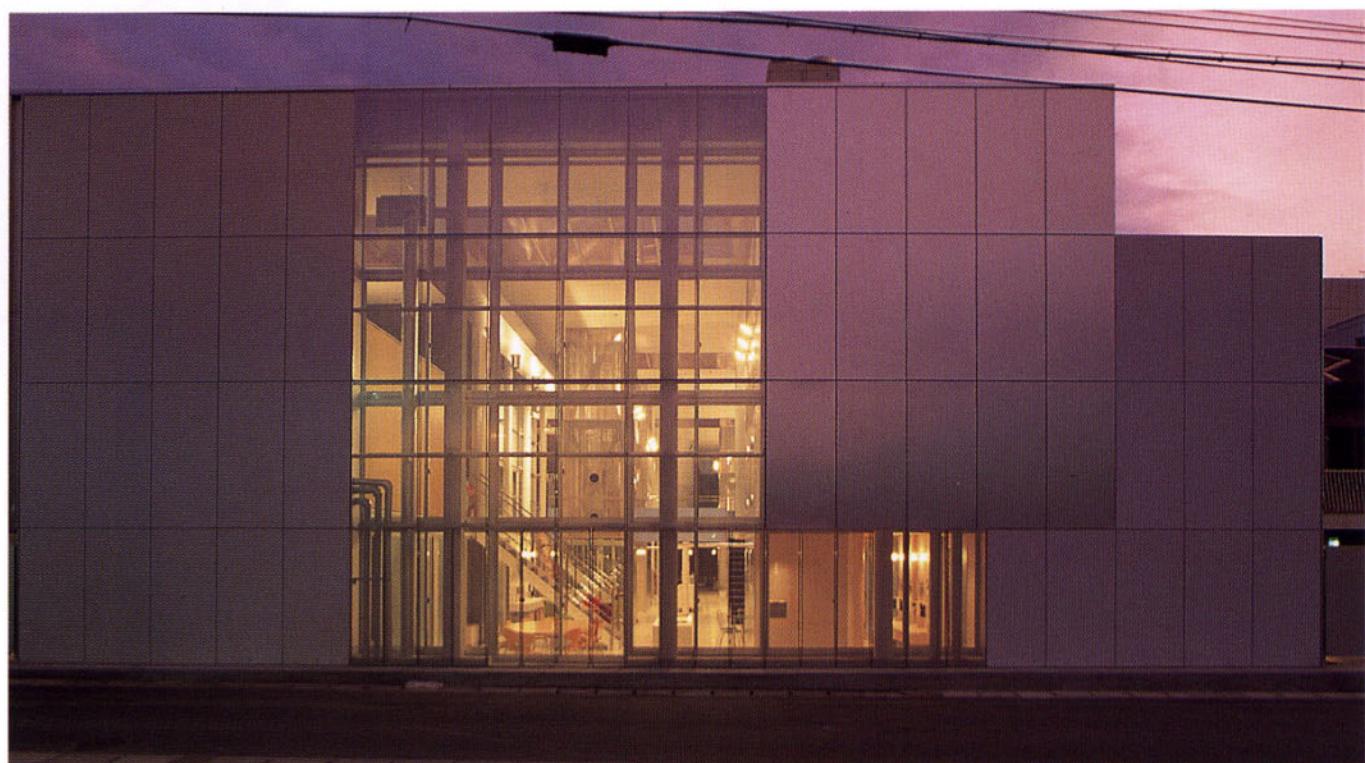
名称／再春館レディース・レジデンス
所在地／熊本市帯山4丁目323-1、323-10
主要用途／女子社員寮
事業主体／株式会社 再春館製薬所
設計者／妹島和世
施工者 建築／岩永組
電気／馬場電機商会
空調／蘇陽施設産業
衛生／蘇陽施設産業
植栽／三和樹木苑
敷地面積／1,223m²
建築面積／851m²
延面積／1,254m²
階数／地上2階
構造／鉄筋コンクリート造+鉄骨造
外部仕上 屋根／ステンレスシートシーム溶接工法
外壁／耐火パネル35mm、アルミパネル ほか
施工期間／1990年11月—1991年7月
総工事費／550百万円



1階平面図



2階平面図



●建築家プロフィール

妹島 和世 (せじま かずよ)

1956年 茨城県生まれ
1981年 日本女子大学大学院修了
（株）伊東豊雄建築設計事務所入社
1987年 妹島和世建築設計事務所設立
1990年 （株）妹島和世建築設計事務所設立

●主な作品

PLATFORM I, II, III, カステルバジャック・ショップ、Europaria 89 Japan 展会場構成、HAREBARE(家具) ほか
1988年 SD Review 1988鹿島賞
1989年 BL 国際デザインコンペティション優秀賞
1990年 SD Review 1990 SD賞 ほか

